

禁止行為の解除承認申請書

(2)

(1) 年 月 日

(あて先)

□松山市消防局長

□松山市（中央・東・南・西）消防署長

申請者 住所 (3)
氏 名

火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について解除の承認を受けたいので下記により申請します。

防火対象物	所在地	松山市 (4) (電話)		
	名称	(5)	用途	(6)
	権原者氏名	(7)		
指定場所	階	(8)	階の用途	(9)
	名称	(10)	場所の用途	(11)
	構造	(12)	内部仕上	(13)
解除を受けようとする行為	種類	(14) 喫煙・裸火使用・危険物品持込み		
	期間	(15) 年 月 日から 年 月 日まで		
	理由	(16)		
	内容	(17)		
行為者	住所	(18)		
	職業	(19)		
	氏名	(20) (歳)男・女		
火災予防上講じた措置			※(承認)	

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 指定場所の詳細図及び当該場所付近の概要図を添付すること。
- 行為者が2名以上の場合は、その所属、氏名、年齢、性別等を記載した書類を添付すること。

【禁止行為の解除承認申請書記載要領】

項目		記載要領
(1)	年月日	届出書を提出する年月日を記入してください。 (例) 令和〇〇年〇月〇日
(2)	あて先	消防局長又は消防署長あてとなりますので、□にチェックして選択します。通常は、当該行為を行う住所を所轄する消防署長あてとなりますので、該当の消防署を表すように()内のいずれかの丸をつけてください。町名ごとの所轄区分については、「所轄消防署一覧」を参照してください。 (例) 「松山市南消防署長」あての場合 (あて先) □松山市消防局長 ■松山市(中央・東(南)西)消防署長
(3)	申請者	禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物の関係者又は行為を行う者の住所及び氏名を記入してください。余白に連絡先の電話番号を記入してください。(ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者職・氏名を記入してください。) ※関係者とは防火対象物の所有者、管理者又は占有者をいいます。
防火対象物	(4)所在地	当該防火対象物の所在地及び電話番号を記入してください。
	(5)名称	当該防火対象物の名称を名称を記入してください。
	(6)用途	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分に応じて記入してください。
	(7)権限者氏名	当該防火対象物の管理について権限を有する者の氏名を記入してください。(ただし、法人の場合は法人の名称及び代表者職・氏名を記入してください。)
指定場所	(8)階	指定する場所の階を記入してください。
	(9)階の用途	指定する階の用途を政令別表第1に掲げる用途区分に応じて記入してください。
	(10)名称	指定する場所の名称を記入してください。
	(11)場所の用途	指定する階の用途を具体的に記入してください。
	(12)構造	指定する場所の構造を記入してください。
	(13)内部仕上	指定する場所の内部仕上を記入してください。
解除を受けようとする行為	(14)種類	喫煙・裸火使用・危険物持込みの区分に応じ○で囲んでください。
	(15)期間	行為を行う期間を記入してください。
	(16)理由	行為を行う理由を記入してください。
	(17)内容	行為の内容を記入してください。
行為者	(18)住所	行為を行う者の住所を記入してください。
	(19)職業	行為を行う者の会社名及び役職を記入してください。
	(20)行為者	行為を行う者の氏名、年齢及び性別を記入してください。